

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	こども園図書環境整備					所管	教育委員会 学務課
	行政計画	事業NO.	206	計画事業名	就学前施設における読書活動の推進			事業の開始・終了年度
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成 [小 柱] (2) 就学前児童に対する教育・保育の充実 [施策] ① 就学前教育の推進					[事業開始] 平成 20 年度 [終了予定] - 年度	
	根拠法令等	条例・規則	[法令等名]	東京都台東区認定こども園に関する規則				
	事業対象	石浜橋場こども園及び園児						
	事業目的	幼児期より、本に親しむ環境づくりを行い、園児の読書活動を推進し、情操教育効果を高める。						
	事業内容	こども園の図書の蔵書を増やし、図書環境を充実させる。						
	委託の有無	なし	委託内容					
	補助金の有無	なし						
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度	
	活動指標	クラス数	クラス	5	5	5	5	
		在園児数(3.31現在)	人	133	125	127	129	
	成果指標	図書購入数	冊	100	53	113	121	
		決算額 (単位:千円)				149	149	149
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			170	170	160	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			150	150	150	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0	
		総経費			320	320	310	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			0	0	0			
一般財源(区負担額)			320	320	310			
前回評価から改善した事項	乳児向けの絵本を中心に、園児の年齢に見合った図書を計画的に購入し、また、保護者への絵本の紹介等の機会を増やして、家庭で本に親しむ環境づくりに努めた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	幼児期より本に親しむ環境づくりを行い、情操教育効果を高めるため、蔵書の充実が必要である。また、子供の発達段階に応じた教育・保育を着実に進めていくためにも、さらなる図書整備が必要である。					
	効率性	3	購入図書は貸出も行われており、有効に活用されている。					
	手段の適切性	3	園に購入事務を任せることによって、現状にあった図書を購入することができ、図書環境の充実が図られている。					
	目的達成度	4	図書購入数が増えることで、図書環境の充実が図られ、目的は達成されている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
園児の活発な読書活動の推進を図り、さらなる幼児教育の充実を図るため、継続していくことが必要である。						維持		